

八光熱風発生機

部屋ドライヤー

HAD1012 (100V 用)

HAD2040 (三相 200V 用)

取扱説明書

お買いあげいただき、ありがとうございます
お使いになる前に、この「取扱説明書」をお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つ事もありますので、必ず保管してください。

商品が届きましたら次の事項を確認してください

- ・ご注文の商品と違いがないか、銘板を確認してください。
- ・輸送中の事故等で、破損、変形していないか確認してください。
- ・ボルトやナット等に緩みがないか確認してください。



 株式会社 八光電機

本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



指示に従わなかった場合に、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



指示に従わなかった場合に、死亡または重傷を負う恐れがあるものを示します。



指示に従わなかった場合に、負傷または物的損害を生じる恐れがあるものを示します。

危険

●爆発性ガス、可燃性ガスの加熱、およびこれらガス 雰囲気中では使用しない

本装置は防爆の仕様ではありません。爆発性ガス、可燃性ガスの加熱、およびこれらガス雰囲気中では絶対に使用しないでください。火災・爆発事故の原因になります。



警告

●絶対に分解・改造をしない

火災・感電・故障の原因になります。



●高温部には素手で触らない

運転中の吐出口周辺は、高温になります。絶対に素手で触らないでください。火傷の原因になります。



●運転中はカバーをはずさない

本体側面のカバーをはずした状態で、運転や操作を行わないでください。火災・感電・火傷の原因になります。



●吸入口・吐出口をふさがない

運転中、吸入口および吐出口を密閉しないでください。火災・故障の原因になります。



●本体およびコントロールパネルに 水をかけない

ショートや感電・故障の原因になります。



●コントロールパネルは濡れた手で操作 しない

濡れた手で操作すると、感電の原因になります。



必ずお守りください

●粉塵、糸くず等の多発環境では使用しない

糸くず等が熱風発生機内で加熱され吐出口より炎の状態で飛び出し、火災の原因になります。



●粉体移送ラインに熱風を送り込む使用では、吐出口に必ず逆止弁を設ける

粉末が吐出口より逆流した場合、火災・爆発の原因になります。



●ヒーター端子部には触れない

運転中、ヒーター端子部および電源部分には触れないでください。感電・火傷の原因になります。



●吸入口・吐出口に手や物を入れない

火傷・ケガ・故障の原因になります。



注意

●正しい電源電圧を利用する

HAD1012 は 100V 専用、HAD2040 は三相 200V 専用です。それ以外の電源を使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



●送風機の回転方向を確認する

〔HAD2040 (三相 200V) 用のみ〕

電源の相を入れ替えて配線すると、送風機が逆回転します。回転方向が逆でも風が出ますが、風量が少なくなります。温度異常の原因にもなりますので正しい回転方向で使用してください。



●運転時はキャスターのストッパーをロックする

守らないと、火傷・故障の原因になります。



●屋外で使用しない

本機は屋内専用です。風雨の当たる屋外では使用しないでください。感電・故障の原因になります。



●吐出口付近に燃えやすいものを置かない

火災の原因になります。



●湿気が多い空気は加熱しない

感電・故障の原因になります。



●吸入口付近に燃えやすいものを置かない

万一吸い込まれると、火災・故障の原因になります。



●電源コードを丸めたまま使用しない

火災・故障の原因になります。



●本体の上に乗ったり、重い物を載せたりしない

感電・故障の原因になります。



●傾斜地では使用しない

傾斜地では思わぬ転倒により、火災・故障の原因になります。

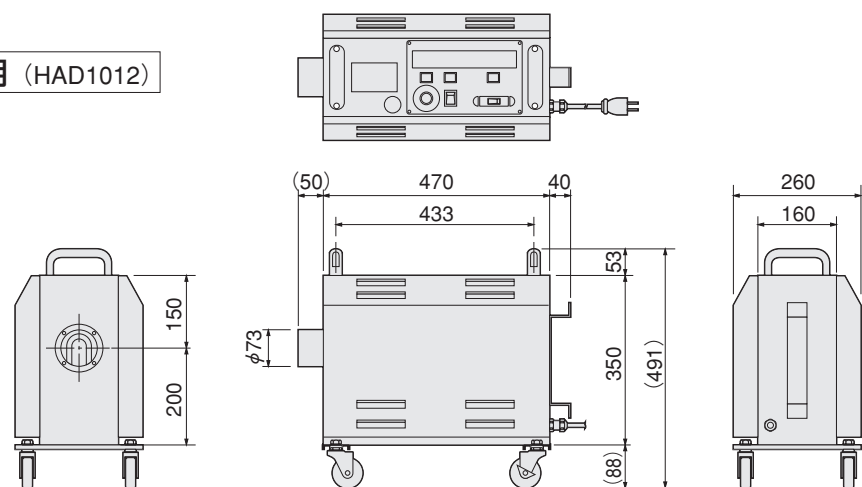


1. 主な仕様

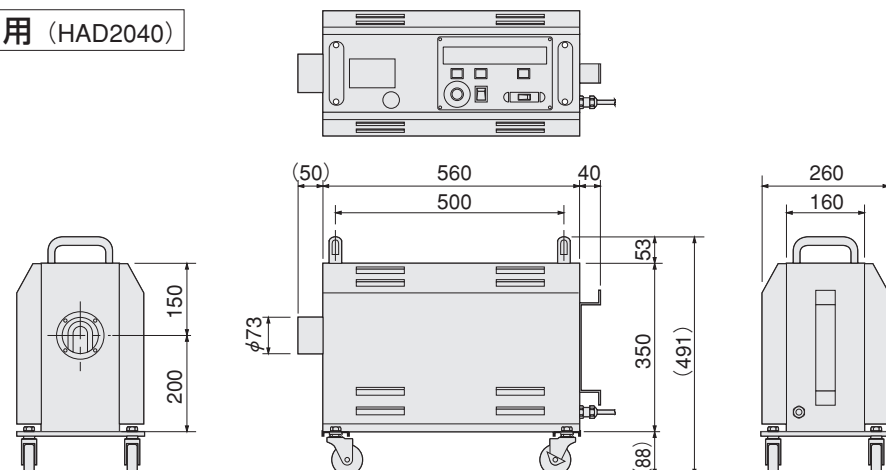
型番	HAD1012	HAD2040	
商品コード	00701010	00701020	
電源	100V 50/60Hz	三相 200V 50/60Hz	
ヒーター容量	1.2kW	4kW	
吐出空気温度 (周囲温度20℃の時)	30～40℃(風量調節板全開時) 60～80℃(風量調節板全閉時)	70～80℃(風量調節板全開時) 100～110℃(風量調節板全閉時)	
温度調節方式	液体膨張式サーモスタットによる2位置 ON/OFF 制御		
サーモスタット温度設定範囲	30～80℃	30～110℃	
風量(50/60Hz)参考値	3.9 / 4.6 m ³ /min (風量調節板全開時) 1.2 / 1.5 m ³ /min (風量調節板全閉時)		
風量調整方式	風量調節板による吸入量調整		
吸入口径	φ76 (SPCC パイプ)		
吐出口径	φ73 (ステンレスパイプ)		
吸入空気温度	-10℃～40℃		
送風機仕様	最大風量(50/60Hz)	5.4 / 6.2 m ³ /min	
	最大静圧(50/60Hz)	0.63 / 0.91 kPa	
	送風機容量	100V 0.15kW	三相 200V 0.15kW
	最大風量時騒音(50/60Hz)	70 / 74 dB	
質量	24 kg	28.5 kg	
電源電線	キャプタイヤコード (VCTF) プラグ付 3 m	キャプタイヤケーブル (VCT) 5 m	

【各部の寸法】

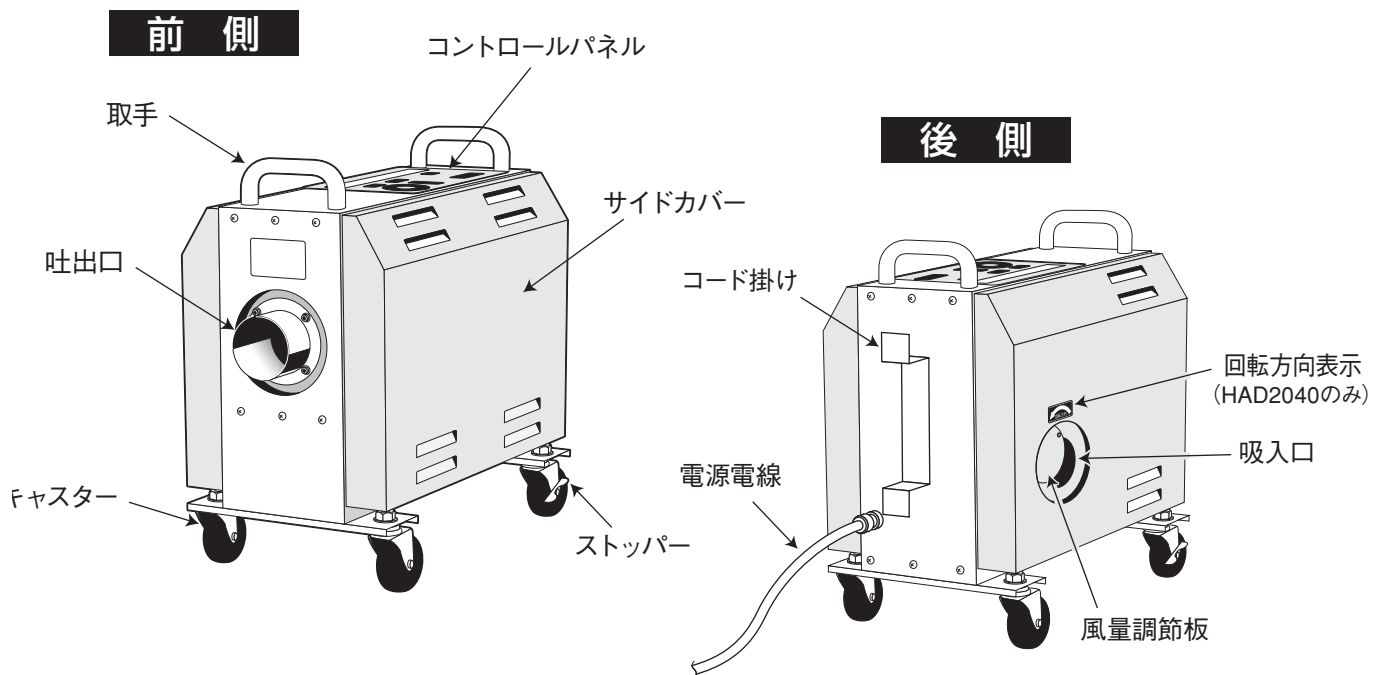
100V 用 (HAD1012)



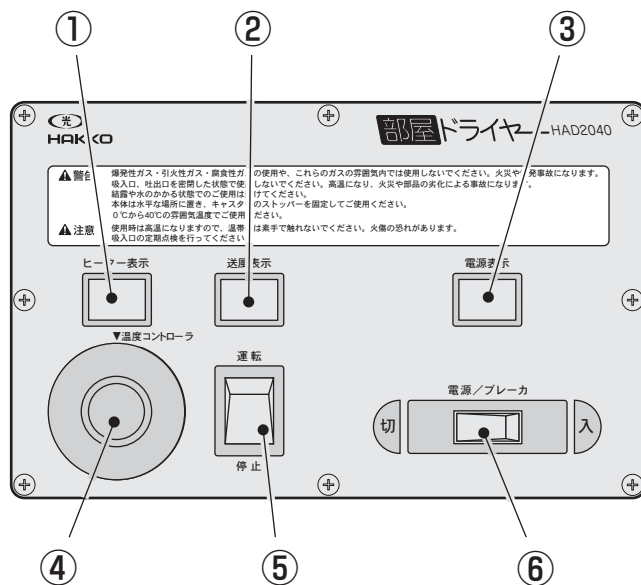
200V 用 (HAD2040)



2. 各部の名称



コントロールパネル



◆ 使用場所について…

本装置は屋内専用です。使用場所については以下の条件をお守りください。

- ・ 周囲温度：0～40℃
- ・ 相対湿度：R.H.80% 以下
- ・ 爆発性ガスおよび腐食性ガスにさらされないこと。
- ・ 雨や風が当たらない屋内であること。
- ・ 塵埃が少ないこと
- ・ 密閉されないこと
- ・ 吸入口と壁との間を 1m 以上離すこと
- ・ 平坦で堅く、凹凸のないこと。

3. 運転の準備

- ① 水平な床面に置き、電源コード側キャスターのストッパーにより固定してください。
- ② **100V用** 電源コードを伸ばし、プラグを 100V 15A のコンセントに差し込んで給電してください。
200V用 電源コードを伸ばし、三相 200V の、15A 以上の電源に接続してください。電源コードの芯線は、赤-R相、白-S相、黒-T相、緑をアースにそれぞれ接続してください。
- ③ **200V用** 送風機の回転方向を確認します。以下の手順で確認してください。(100V用は確認する必要がありません。「4. 運転の仕方」に進んでください)
 - ・ 操作パネルの電源ブレーカーを「入」にした後、温度コントローラーのつまみを回して室温以上に設定します。
 - ・ 吸入口を覗いて送風機の羽根を見ながら操作パネルの運転スイッチを「運転」側に切り換えます。羽根の回転方向が、吸入口上のサイドカバーに表示された回転方向と一致していることを確認してください。
 - ・ 回転方向が一致している場合、そのままご使用いただけます。そのまま使用される場合は、「4. 運転の仕方」④以降の操作を行ってください。一旦停止される場合は、「4. 運転の仕方」の⑦以降の操作を行ってください。
 - ・ 回転方向が一致していない場合、運転スイッチを「停止」側に押し、電源ブレーカーを「切り」にしてください。お客様の一次電源を遮断した後、電源コードの赤と黒を入れ換えて配線し直してください。回転方向が逆になり、正しい方向に回転します。(電源コード 3 本の内 2 本を入れ替えることで回転方向が逆になります。)



注意

回転方向が逆でも吐出口から風が出ますが、風量が少なくなります。温度異常の原因にもなりますので、正しい回転方向で運転してください。

4. 運転の仕方

- ① 操作パネルの電源ブレーカーを「入」にしてください。電源表示(オレンジ色)が点灯します。
- ② 操作パネルの運転スイッチを「運転」側に押してください。
- ③ 温度コントローラーのつまみを回して希望の温度(30～80℃ **100V用**、30～110℃ **200V用**)に設定してください。設定温度が送風温度より高くなると、ヒーター表示(赤)、送風表示(緑)が点灯し、吹き出しノズルから温風が出てきます。
- ④ 必要に応じて本体側面の吸入口風量調節板を開閉して、吹き出し空気の量と温度を調節してください。風量調節板を閉めていくと風量が弱くなり、温度が上がります。
- ⑤ 温度コントローラーのつまみを調節してください。
- ⑥ 設定温度まで昇温すると、温度コントローラーにより温度調節運転され、ヒーター表示が点灯したり消灯したりします。
- ⑦ 停止するときは、運転スイッチを「停止」側に押してください。ヒーター表示ランプが消灯し、ヒーターへの通電を停止します。約 2 分後にファンが停止しましたら、電源ブレーカーを「切」にして、電源コードのプラグを抜いてください。
- ⑧ 電源コードが届かない範囲へ移動するときも、上記の停止の手順に従って停止させてから、電源コードを電源から取り外し、移動してください。
- ⑨ 使用後は電源コードをコード掛けへ巻き付けて収納してください。

5. 使用上の注意

- ・本製品は屋内専用です。屋外など直接雨がかかるような場所では使用しないでください。
- ・温風の吹き出し口付近は高温になる場合があります。運転中は高温部分に素手で触れないでください。
- ・温風の吹き出し口付近には燃えやすい物を置かないでください。
- ・カバーをはずしての使用はしないでください。また、改造は絶対にしないでください。
- ・温風の吹き出し口および吸入口には手や物を入れないでください。
- ・温風の吹き出し口および吸入口を密封した状態で使用しないでください。
- ・吸入口の周りは1 m くらい空間をあけ、吸入口にゴミや異物の吸い込みや詰まりが起きないようにしてください。
- ・運転、停止は「運転スイッチ」により行ってください。電源ブレーカーによる停止や、電源コードを引き抜いての停止はしないでください。
- ・爆発発生ガス、引火性ガス、腐食性ガスの加熱には使用しないでください。また、これらのガスの雰囲気内では使用しないでください。
- ・使用環境温度は、0℃から40℃の範囲です。この温度範囲外の雰囲気では使用しないでください。
- ・結露や水のかかる状態で使用しないでください。
- ・本体にシートや断熱材などをかぶせての使用はしないでください。火災の危険があります。
- ・コードを引っ張ってのプラグの抜き差しはしないでください。電源コードを丸めたままで使用しないでください。
- ・本体の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。また、強い衝撃が加わることをないようにしてください。
- ・燃えやすい物（紙、布など）の加熱には使用しないでください。

6. 異常の原因と処置

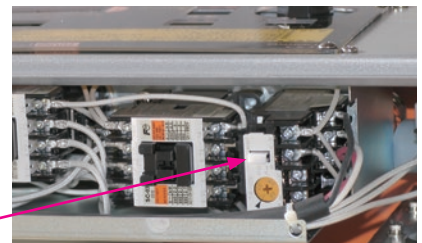
異常が発生した場合は以下を確認してください。それでも尚異常が発生する場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

異常	原因	処置
運転スイッチを入れても動かない	電源が入っていない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードのプラグがコンセントに差し込まれているか、電源ブレーカーが「入」になっているか確認してください。 ・コンセントに100Vまたは三相200Vが給電されているか確認してください。
	送風機異常によりサーマルリレーが動作した(HAD2040のみ)*2	・送風機の吸入口および羽根を点検してください
	温度ヒューズが切れている	・温度ヒューズの交換が必要です*1
風が出ない	温度コントローラーの設定値が低すぎる	・設定値を上げてください
	サーモスタットまたはファンの故障	・サーモスタットまたはファンの修理、交換
風の温度が上がらない	温度コントローラーの設定値が低すぎる	・設定値を上げてください
	ヒーターまたはサーモスタットの故障	・ヒーターまたはサーモスタットの修理、交換*1
	温度ヒューズの溶断	・温度ヒューズの交換が必須です*1
温風が熱すぎる	风量調節板が閉まっている	・风量調節板を開けてください
	サーモスタットの故障	・サーモスタットの修理、交換
	送風機が逆回転している(200V用のみ)	・送風機の回転方向を確認する(200V用のみ)

*1：熱風発生機相談窓口（詳しくは裏表紙）、またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所または販売会社までご連絡ください。

*2：吸入口側の側面カバーをはずし、電磁開閉器のリセットバー（白色のボタン）を押してください。

リセットバー



7. お手入れについて

- ① 本体の汚れは、アルコールを浸した柔らかい布などで拭き取ってください。
シンナーを使ったり、水洗いはしないでください。
- ② 吸入口は点検してゴミ等を除去してください。



禁止



アフターサービス

●ご不明の点がありましたら...

熱風発生機 電話相談窓口

熱風発生機についての技術相談を下記電話相談窓口にて承っております。

ご不明な点やお気づきの点、機種選定のご相談などがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

東日本：株式会社 八光電機 東京支店 TEL. 03-3464-8764

西日本：株式会社 八光電機 大阪支店 TEL. 06-6453-9101

(受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:30)

熱風発生機 メンテナンス・サービス

熱風発生機のメンテナンスを承っております。保守・点検・修理などのご要望がございましたら、熱風発生機相談窓口、またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までお問い合わせください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社 八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL(03)3464-8500 FAX(03)3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 4-5-17 伊藤ビル1階	TEL(022)257-8501 FAX(022)257-8503
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町1359-42	TEL(028)652-8500 FAX(028)652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL(048)667-8500 FAX(048)667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL(06)6453-9101 FAX(06)6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバンダント94 1階	TEL(092)411-4045 FAX(092)409-1662
札幌営業所	〒060-0004 札幌市中央区北四条西 15-1-35 山京ガーデンハイツ西 15 1階	TEL(011)611-8580 FAX(011)611-8541
京都営業所	〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町39-6 創栄 吉祥院ビル1階	TEL(075)682-8501 FAX(075)682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル404	TEL(086)243-3985 FAX(086)243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL(089)935-8517 FAX(089)935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL(026)276-3083 FAX(026)276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL(076)225-8560 FAX(076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒462-0847 名古屋市中区金城 3-4-2	TEL(052)914-8500 FAX(052)914-8570
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL(054)282-4185 FAX(054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 <http://www.hakko-china.com>

上海総公司	201600 上海市松江区佘塘路512号3幢2楼(天威工業城)	TEL(86)21-5774-3121 FAX(86)21-5774-1700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路148号南方証券大厦1308-6室	TEL(86)20-2886-6688#8999 FAX(86)20-2222-0333

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. <http://www.hakko-thailand.co.th>

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL(66)2-902-2512 FAX(66)2-516-2155
--	-------------------------------------

○株式会社 八光電機 生産本部

本社工場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1221-1

ホームページアドレス www.hakko.co.jp